

悪

オ

く

レ

あ

は

り

ち

ま

っ

せ

と

ん

も





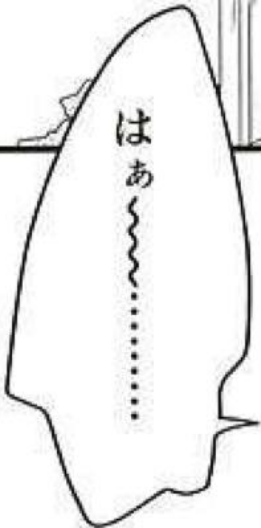
おかしいぞ

.....
せあ
いで
たの
すか
ら



おかしい

何故
こんな事に？





おっと

出勤の時間の
ようだ!!



……というのは
まあ、冗談だが



へ、へえ〜……
やっぱりあるんだ
そういうのって……

何を驚いてる?
転校生なら何も
おかしい話じゃ
ないだろ

!!!



千秋君って
けっこういい性格
してるよね……



はぐらか
された?

……



お前も練習に
行けよ!!

ではな!!

ん〜

ん〜

自慢じゃ
ないが

俺の直感
はよく当たる



何してんスカ
あんた……



スマン
急いでいて……

川たまたま……

アハッ



生徒会の人とか
先生だったら
どーするつもりッスか

怒られる
だろうな!!

……

しかし時は金なり
だぞ高峯!!

お前も
走るか!?

俺は怒られたく
ないんで
いいッス



ないが
だからじゃ

……それも
そうだ

俺にはわかる



折角だから
一緒に行こう!!

う……

いやだ……

お前のそれは

恋じゃない



こいつに告白
されて以来



……もう
いいッス



少し前に



くりかえし

それはもう

何度も

何度も

何度も

考え続けて
みては

俺がいきつく
答えはいつも
同じだった

高峯は
勘違いしている



それも盛大に

これでも一応
アイドルなので

まいった……



自分に恋する腫なら
たくさん見てきたし

多分間違いは
ないだろう

すぐ断って
いれば……



気がつく
いつも



確かに

何か言いたげ
ではあるが



それは怒っているような苛立っているような

そういう目で

俺の知る限り恋っていうのはもっと

嬉しかったり喜びに満ちあふれて…

いるはずなのに~~~~ッ!!!

スマン高峯ッ

俺がすぐに断らなかつたばかりに勘違いしっぱなしだ…!!

けど

せっかく心を開き始めてくれたのに

またお前が俺から逃げるのかと思うと……

ん？

ちあき……



少し前に間違えて
しまったことが
あって



どうか
しましたか？

いや
別にたいした
ことじゃ
ないんだが



奏太!!



考えごとを
していた...



ちあき

ん？





そうです

あたって
くだけろです



まちがえたなら
やりなおせば
いいんですよ

やりなおす...?



くだける...



そうだな!!
その方が
俺らしいな

ですです♪

——
とはいえ

何をどうしたら
いいのやら
見当もつかんな…



まず高峯からの
告白を丁寧に
お断りする

す
ま
い

その前に勘違いで
あることをわからせ
心理的ダメージを
減らす



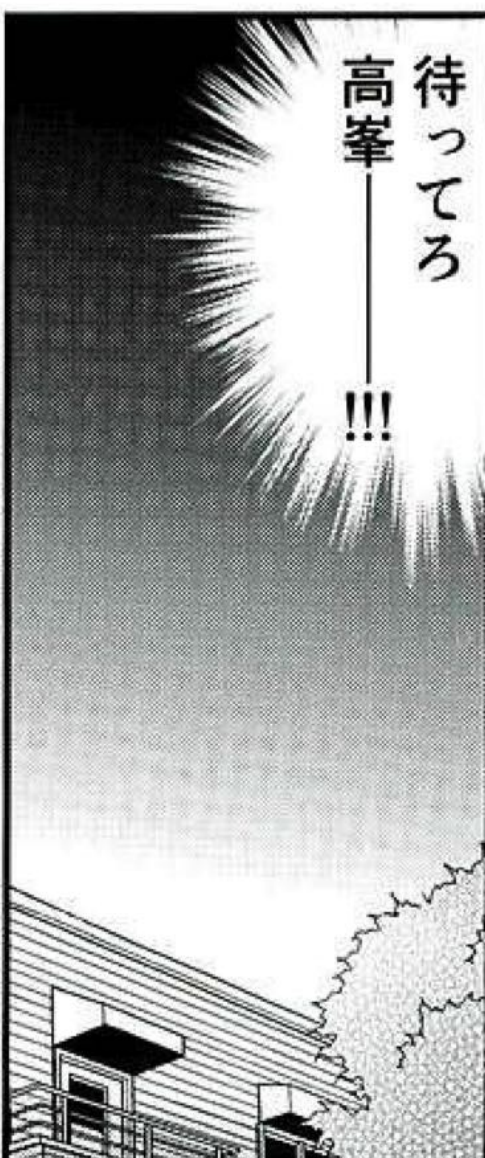
つまり勘違いである事に
気付かせれば
お断りは遠くなくていい!!



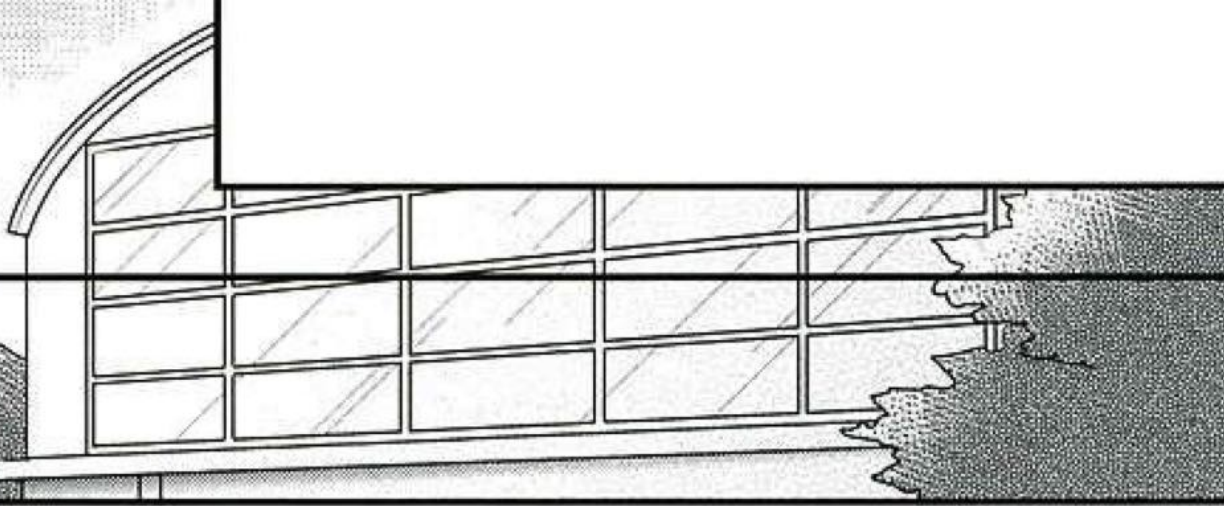
よし!!

待ってろ

高峯 ———— !!!



——という
わけなんだ



むっ!?



……

はあ



ちゃんと
聞いて
いたのか?!

とても

大事な
話だぞ

聞いて
ましたけど……



何故だ?!

アッ!て。

ぶっちゃけ
聞いた意味
なさ過ぎて
もう忘れまし
た

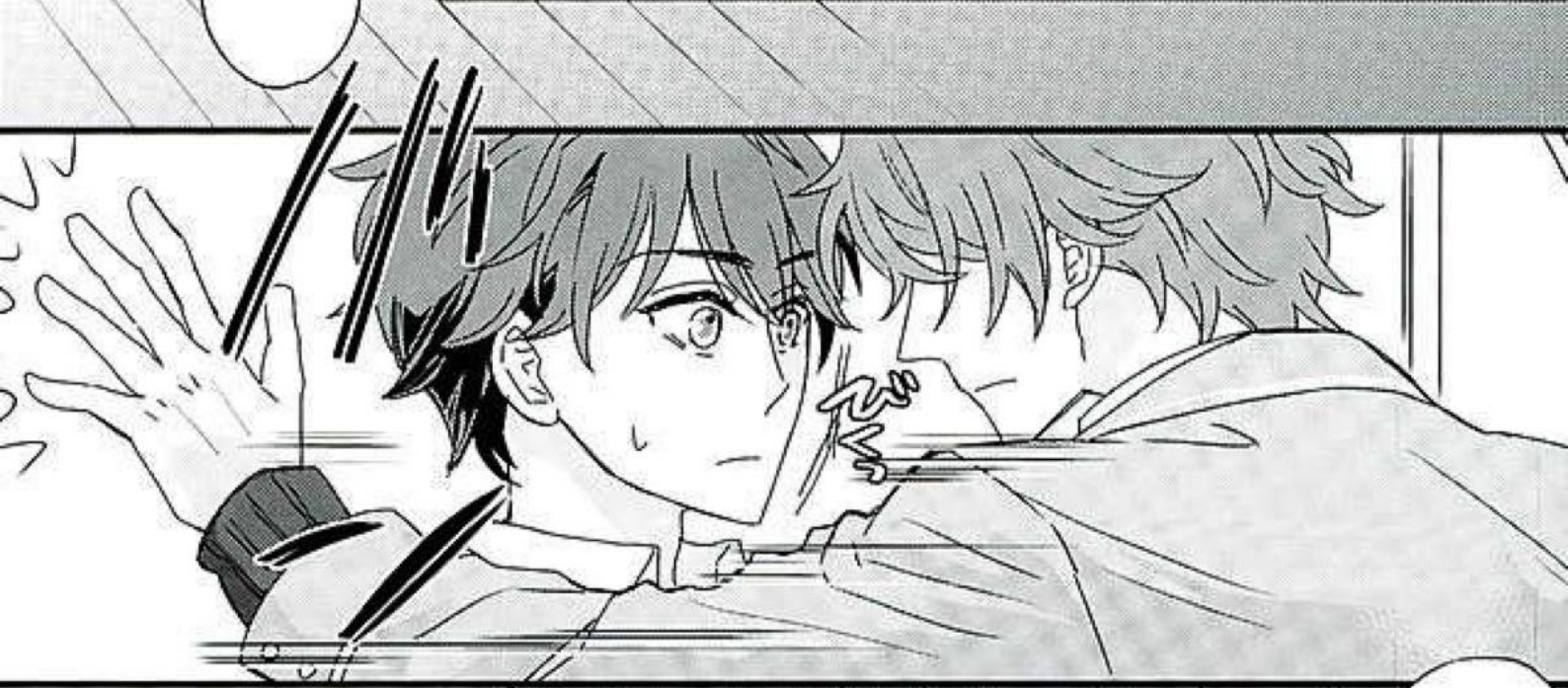


俺は

それで男に告白なんかできますか…

しかし現にしているからな!!

勘違いってあんたね…



それでもまだ勘違いだって言い張るんすか

今すぐにも

あんたにキスできるんですけど





どうだ!!



高峯!!



くっ...
ここまで
やりたくは
なかったが...



上だけじゃ
わかんないッスね

?!



上半身なら
今までも
見た事あるし...

ほんとに勘違いなら
さすがにちんこ見れば
俺も萎えるかも...

そっ...
そこまで...



こうなったら
とことん
やってやる

後悔するなよ!!

あ、
ちよつと待って
先輩



さすがに学校で
全裸は言い訳
できないでしょ

折よく

部活も
練習もないし

ラブホでも行って
確かめましょーよ



んんんん
んんんん
んんんん
んんんん??

んんん??





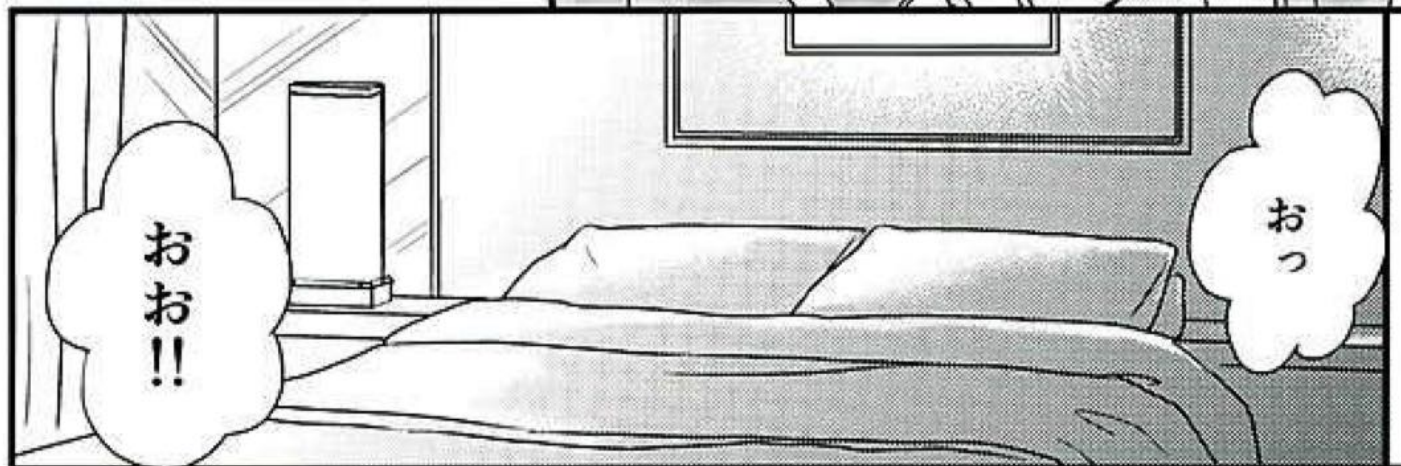
行きますよ
先輩



キョウ
キョウ
キョウ

制服で入って
いいのか？

何だか妙な事に
なってしまった……



おお!!

おっ



ぬあっ!?



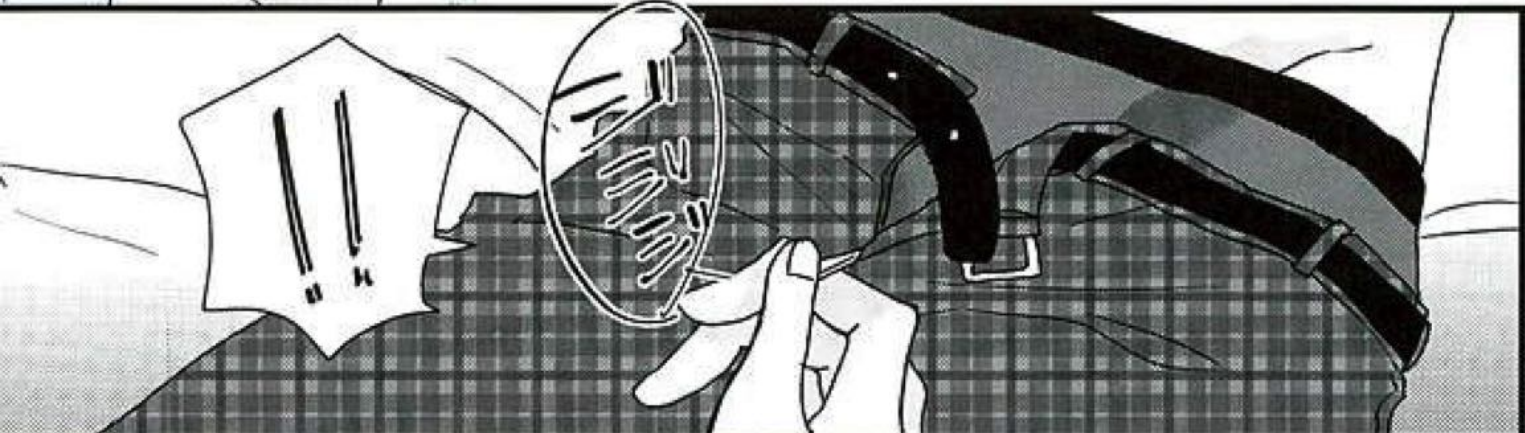
意外にキレイな
ものなんだ……

カッ













全然
興奮するんで

抱かれて下さい



!!??



冗談みたいに
言ってくれちゃって



それを



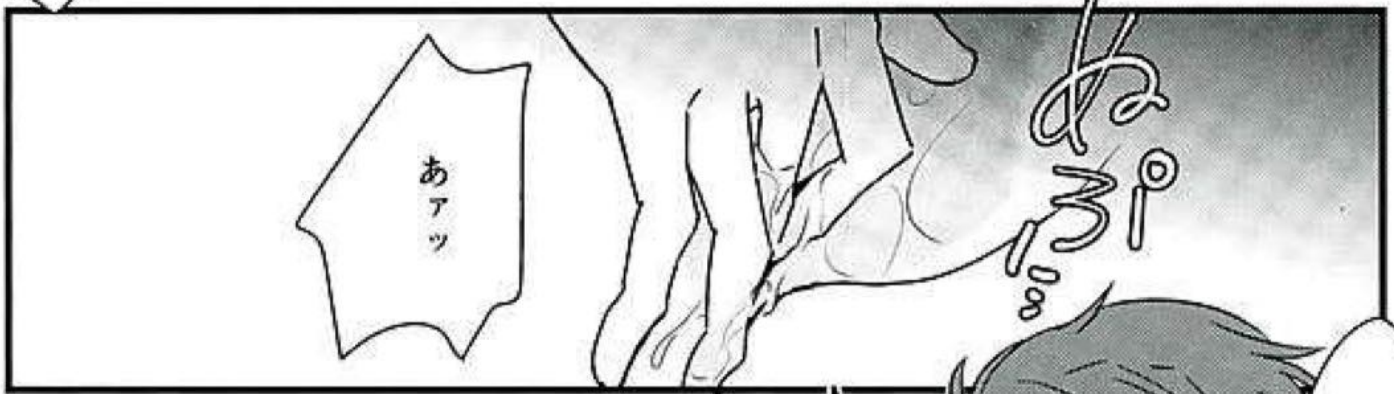
いや最初から
言ってるじゃ
ないッスか

そんな馬鹿な!!



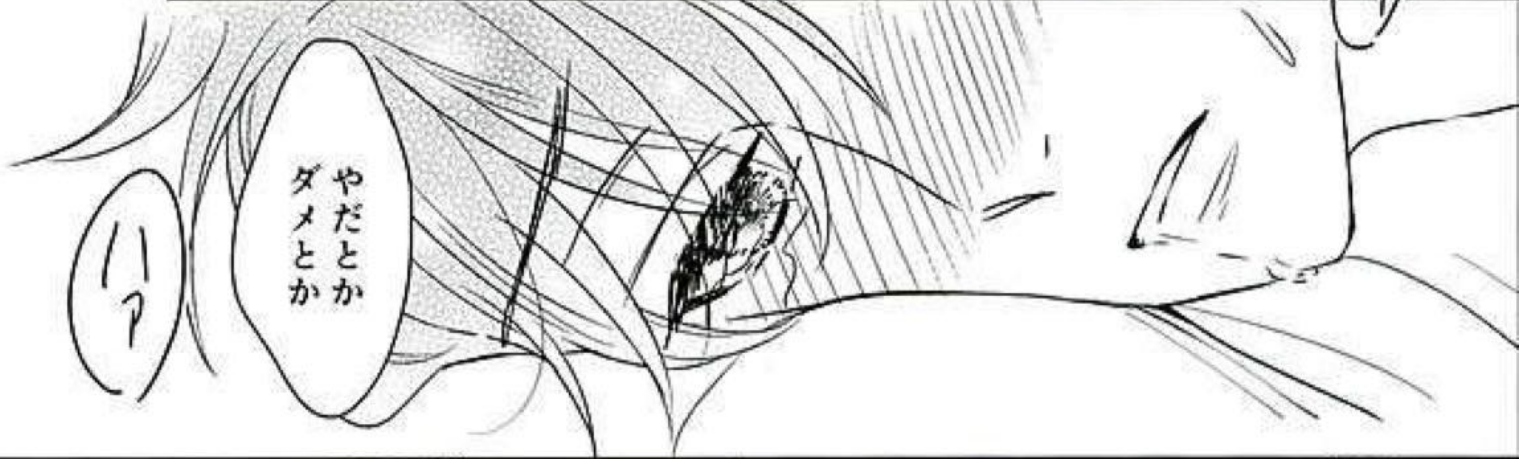


何故
こんなことに!!





こんなに気持ち
よさそうなのに



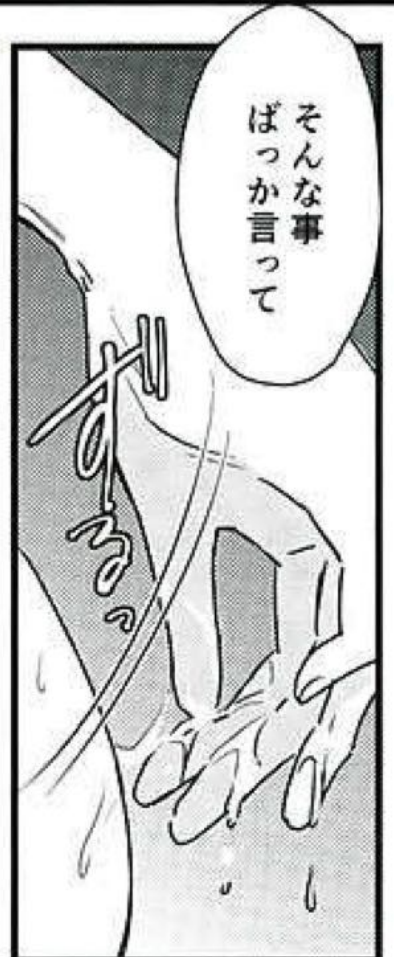
やだとか
ダメとか



なんで逃げ
ないんスカ



ねえ



そんな事
ばっか言って





違う



だんまりッスか？



おっ
そんなはず
ない



そんなのは
よくないことで

仕方ないなあ





や

ッ!

待っ...

あ

んあっ!



ひ
むり

んっ

ゆるし

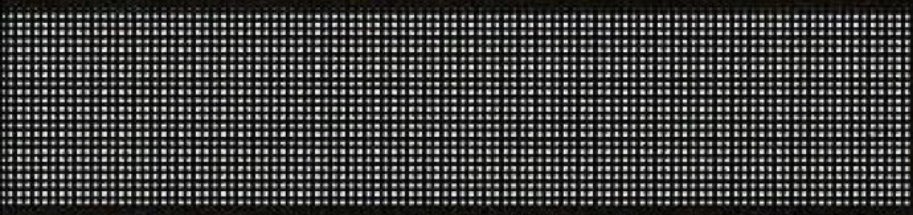
ゆるして



ア
たかみね
たかみ...

.....だめ

んうっ





カ
ア
ア
ア

……だめ



何故…

こんな事に…



なに叫んで
るんですか

カ
ア
ア
ア

うわああ
あああ!!!



たかみね…



ほんと
うるさいんだから…

育てられた
覚えもないです

つれない!!

こんな事を
する子に育てた
覚えはないぞ?!

おまえ...

ちようど
いいから
朝迎えに来んの
やめ
やめない!!

うう...何故
こんな事に...
もう高峯の
ご両親の顔が
見れないぞ俺は

.....
いいですけどね
あんたに
振り回されんのも
もう慣れたし

やめないからな

でもそっちが先輩気分でも俺は違うんで

今後一切遠慮とか
しませんから
覚悟して下さい

俺の知ってる
高峯じゃない…

……お前性格
変わってないか…?

先輩が
鈍いからでしょ

告白したら
勘違いとか
言うわ

こんな所に
のこのこ
ついてくるわ

挙げ句の果てに
セックスしてんのに
まだ無自覚だし

俺はなんで
先輩の事が
好きなんだろう…

高峯
近い…

でもまあ

好きだし

先輩がいつも
言ってる通り

やる気出して
挑んでやりますよ

ね

挑まな
くても

本当は

…俺が言ってる
やる気は
こういうのじゃ……

知ってます

と、思ったのは

まだ
ひみっだ

Polani 2016

0504 Ensemble Stars! fan book #2

